

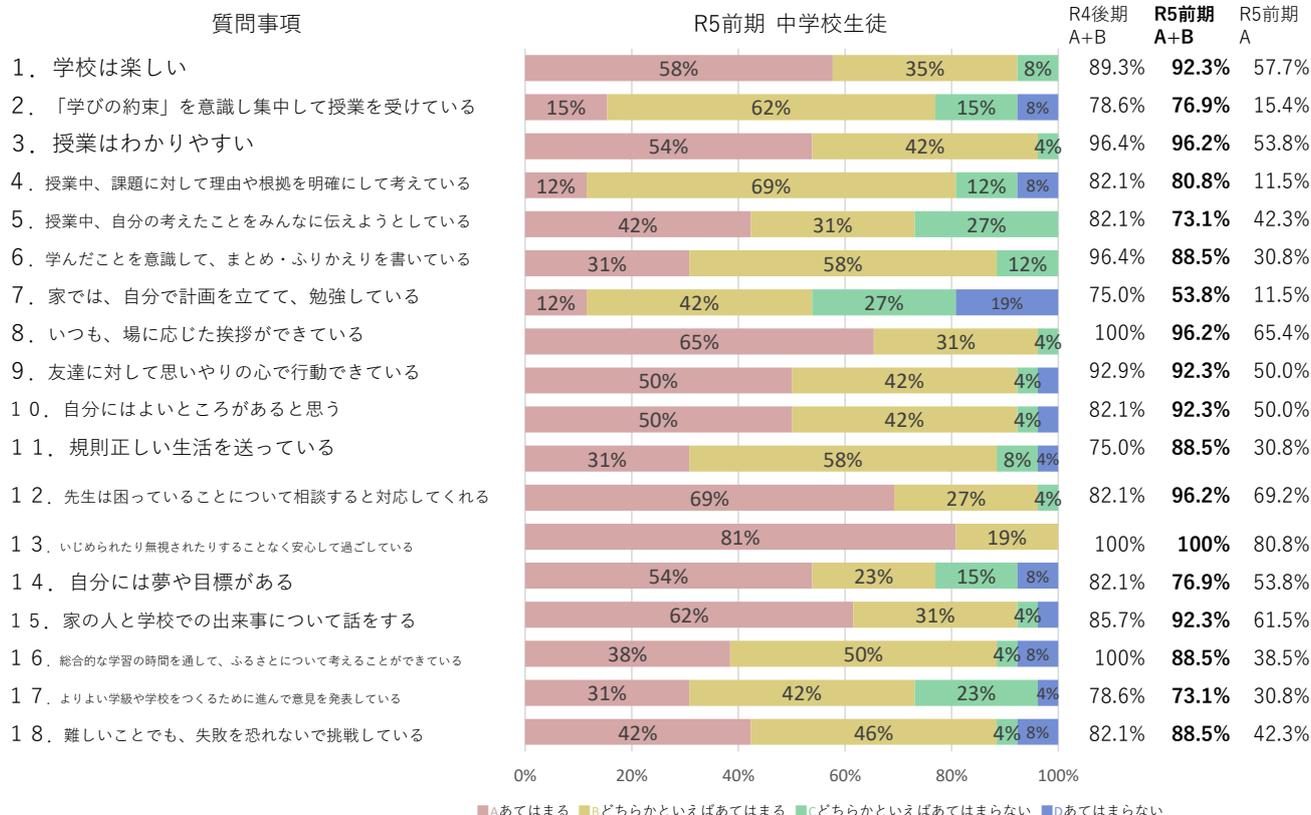
中学生保護者様

白山市立白嶺中学校
校長 高松宏晃

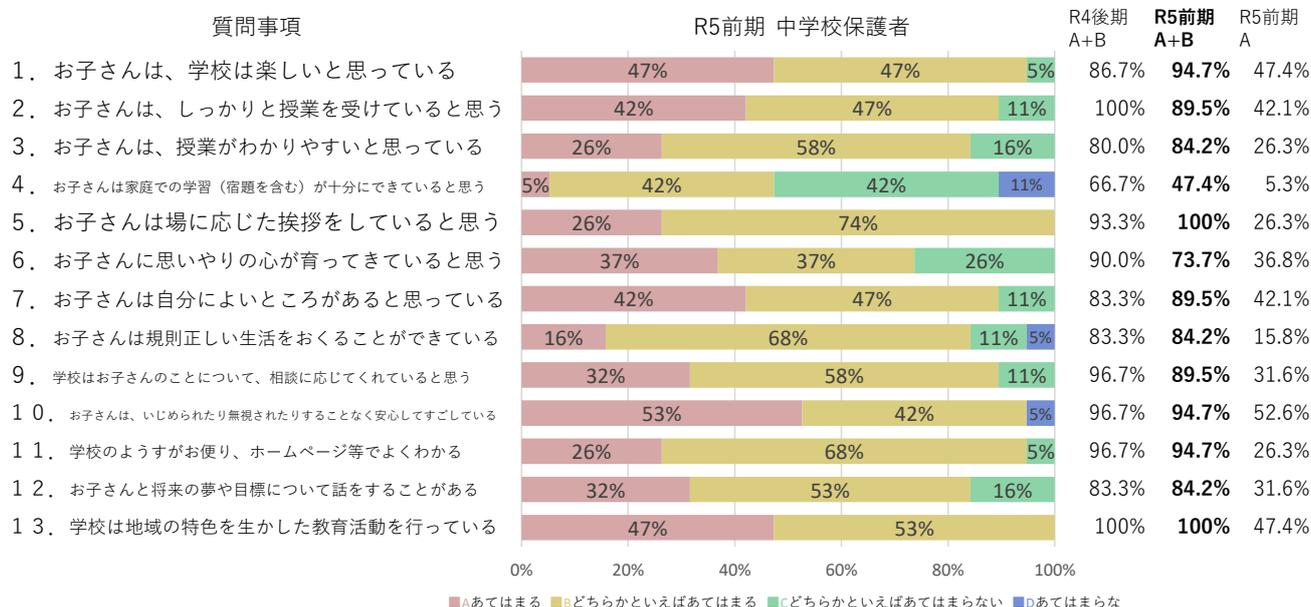
令和5年度前期 学校アンケート集計結果

残暑の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。後期学校アンケートの集計結果をお知らせいたします。今後この結果を踏まえ、教員一同、一層の改善に努めていきたいと考えております。

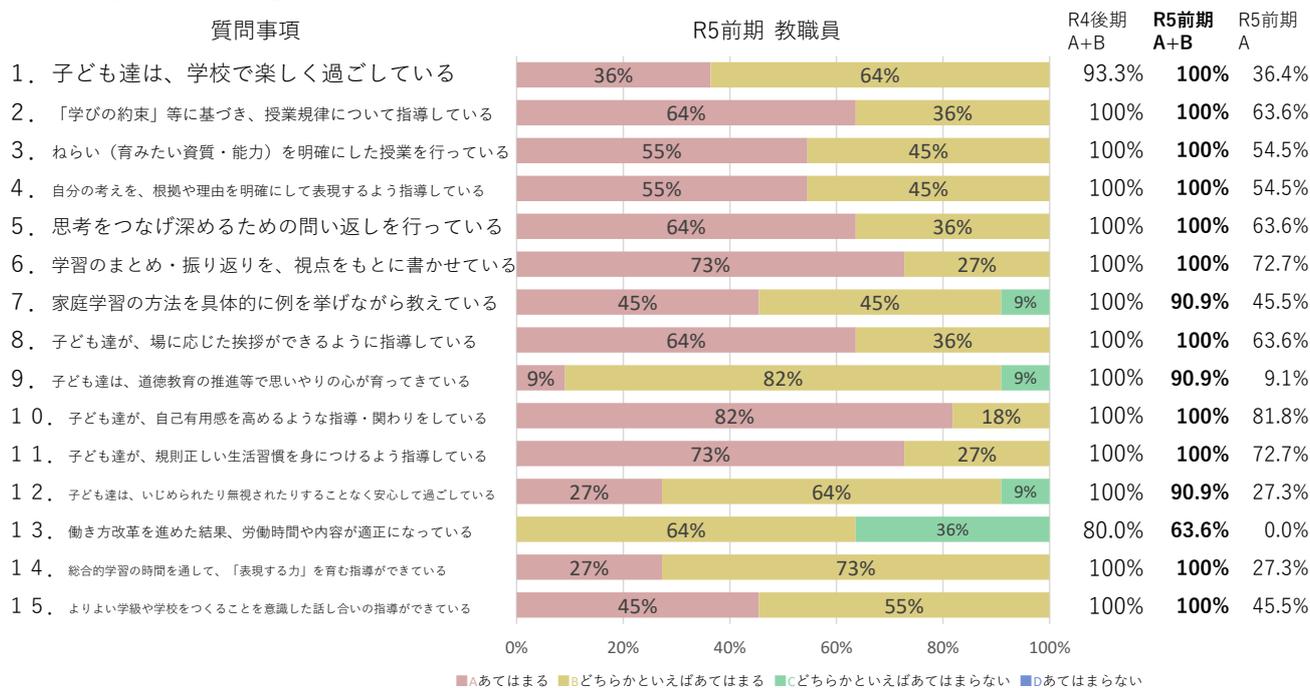
中学校生徒



中学校保護者



教職員（小学校+中学校）



【よかった点○と課題▲と改善策☆】

〈 学 習 面 〉

▲生徒、保護者共に計画的に学習を進められていないと感じている割合が高いです。

☆テスト計画を立てる際、具体的実践例の提示、よい計画表やノートを掲示し、参考にするだけでなくその子のがんばりを評価していきます。

○授業の中で、根拠を明確にしたり、学びを意識してまとめようとする生徒が多い。

▲理由や根拠を自信を持って考えられている生徒の割合がA評価で見た際には、非常に低いです。

☆教師側からの、授業内での理由や根拠を問う声かけや問い返しへの意識、実践を継続していく。

☆授業の中で、生徒の考えを共有させる場面を多く設定していく。

〈 生 徒 指 導 面 〉

○「規則正しい生活が送れている」のA評価は低いですが、A+Bの肯定評価は10%向上しました。

▲依然として生徒と保護者の間に「規則正しい生活」についての認識に開きがあります。（地区懇談会での保護者の反応からも実感）

☆規則正しい生活について家庭と連携した取り組みを継続、改善しつつ、生徒と保護者の認識の差を埋めていくような手立てを行う。スクリーンタイム等、具体的項目に絞っていくことも検討していきます。

○「挨拶はできているか」の質問に対して概ね良い結果になっています。

▲生徒・保護者の評価の値は高いものの、校外や地域の人への挨拶は特定の人にしかできていない面もみられます。

☆あいさつのレベルを示し、フィードバックする取り組みを後期も実践していきます。地域の声の吸い上げの方法を模索したい。

○「学校は楽しいか」の設問の回答は、全体的に肯定評価が向上しています。

○「自分にはよいところがあると思う」という項目について生徒・保護者ともに評価が向上しています。

☆生徒指導3機能を生かした自己肯定感向上の取り組みとして、「褒める」「認める」ことを重点としており、1学期同様、2学期も取り組みを継続していきます。

☆後期に向けた取り組み

- ①副担任による生活ノートへのコメント記入
- ②月ごとに教職員による朝講話
- ③褒める、認めることの授業実践とチェックシートでの振り返り

▲「思いやりの心が育ってきている」についてA評価が15%下がりました。言葉について、日頃から注意を配っていきます。場面場面ですなめる指導は基より、先手で未然に示していきたいと思えます。

【いただいたコメントへの回答】

- ・欠席した授業の板書を送って欲しい。→各教科担当が個別に対応し、板書を記録したものを見せる等しています。
- ・家庭学習のしかたを教えてください。→各教科担当が学習への取り組み方を授業中に（欠席者には後日）随時説明しています。